

株主のみなさまとのコミュニケーション

株主・投資家のみなさまとの信頼関係を深めるため、IR活動を積極的に推進しています。投資判断に影響する情報の適時・適切な開示はもとより、直接交流できる様々な双方向のコミュニケーションの充実に努めています。

透明性の高い情報開示

コミュニケーションツールの活用

ステークホルダーのみなさまへの公平な情報開示に努め、東京証券取引所のTDnetでの迅速な情報提供やホームページにおけるIR情報の充実に努めています。

また、ホームページのリニューアルに伴い、「個人投資家の皆様へ」のページを新設しました。株主・投資家情報のページからは、法定開示書類、アニュアルレポート、IR通信をはじめ、各種説明会資料や動画もご覧いただくことができます。



(左)アニュアルレポート(年1回・英語版)
(右)IR通信(年2回)



日比谷総合設備ホームページ
(株主・投資家情報)

各種説明会の開催

株主や投資家のみなさまに経営に対する理解を深めていただくため、各種説明会を開催しています。2010年11月に開催したアナリスト向け決算説明会と個人投資家向け会社説明会にはそれぞれアナリストおよびマスコミ関係者41名、個人投資家295名ものみなさまにご出席いただきました。



2010年11月に開催した「アナリスト向け決算説明会」と「個人投資家向け会社説明会」



VOICE

IR・広報担当者

本社 IR・広報室 吉田 拓也

IR・広報室では決算説明会、ワン・オン・ワンミーティングなどのIR活動を通して、株主・投資家の皆様との信頼関係の構築に努めています。また、ステークホルダーのみなさまへの公平且つ迅速な情報開示のため、ホームページの全面リニューアルを行いました。

「株主・投資家情報」における掲載内容の充実や、新設した「個人投資家の皆様へ」のページにより、適時適切な情報発信を行なってまいります。当社ホームページを是非ご覧下さい。

株主との信頼関係

株主総会

株主総会は、「株主のみなさまと直接交流できる貴重な場」ととらえ、経営に関する重要事項について、株主のみなさまの決議をいただいております。会場では映像を用いた分かりやすい事業報告など、コミュニケーション方法の工夫にも努めています。



2010年6月に開催した株主総会

株主還元

日比谷総合設備では、株主のみなさまへの利益還元を経営の最重要課題として位置付け、長期に渡り安定的な経営基盤の確保に努めています。この度策定した「第4次中期経営計画」において株主配当金については、より安定的な株主還元実施の観点から、従来の単体の配当性向をベースにした業績連動から、連結ベースでの純資産配当率(DOE)により実施します。

また、資本効率の向上並びに株主の皆様に対する利益還元の一環として、自己株式の取得についても引き続き機動的に取り組んでまいります。2010年度の自己株式取得の実績は、695,900株、取得価格の総額は523百万円でした。

所有者別株式分布状況 (2011年3月31日現在)

